

第227回 東大いちょうの会のご案内

謹啓 残暑お見舞い申し上げます。
去る7月の定例会では、熱心な会員各位にご参集頂き、新型コロナの感染者を一人も出さず、滞りなく執り行うことができましたことを厚く御礼申し上げます。次回も感染防止対策をしっかりと行い、下記の要領にて講演会を開催致しますので、皆様、万障お繰り合わせの上ご参加下さい。 謹白

日時

2022年9月25日(日)
13:40～16:45

場所

文京区民センター 2階
2-A 会議室 (210名収容)
東京都文京区本郷 4-15-14

内容

講師と聴講者の双方向性の
実践セミナー (東大いちょうの会単独の懇談会
に代わり、講演中に自己紹介をして交流の場
を設けます)

【主催】 東大いちょうの会
【協力】 社会福祉法人本郷の森
文京区家族会
(文京区精神保健福祉家族会)
【参加費】 会員及び当事者：無料
非会員：500円



©百代

森川すいめい先生

1973年、東京要町生まれ。精神科医。鍼灸師。
オープンダイアログトレーナー。
2003年にホームレス状態にあるひとを支援する団体
「TENOHASI (てのはし)」を立ち上げ現在も支援活動が続ける。

2009年、認定NPO法人「世界の医療団」ハウジングファースト東京プロジェクト代表医師。
著書に障害を持つホームレス者『漂流老人ホームレス社会』(朝日文庫、2015)、
自殺希少地域での旅の記録『その島のひとたちは、ひとの話をきかない』(青土社、2016)、
オープンダイアログの心が癒されるプロセス『感じるオープンダイアログ』(講談社現代新書、2021)、
オープンダイアログ実践案『オープンダイアログ私たちはこうしている』(医学書院、2021)等。

川島美由紀先生

ゆうりんクリニック看護師、精神保健福祉士、オープンダイアログ基礎トレーニング卒業
日々、オープンダイアログ実践に挑戦を続けている

「オープンダイアログ」が
もたらす精神医療の在り方
病気の特性を知り、その対処法を学ぶ

会場アクセス方法

都営三田線・大江戸線

「春日駅 A2 出口」徒歩 2 分

東京メトロ丸ノ内線

「後楽園駅 4b 出口」徒歩 5 分

東京メトロ南北線

「後楽園駅 6 番出口」徒歩 5 分

JR 水道橋駅東口徒歩 15 分

都バス（都 02・都 02 乙・上 69・上 60）

春日駅徒歩 2 分



参加にあたっての注意事項

イベント会場における新型コロナウイルス感染予防対策について

【参加者様へのお願い】

- ① ウイルス感染の可能性のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ② ご来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行にご協力をお願いいたします。
- ③ 会場入室時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。

【会場内での感染予防対策】

- ① 消毒の徹底
ご参加の皆様が間接的に接触する可能性のある個所（座席、テーブル、ドアノブ）については、事前に消毒し、休憩時にもアルコール消毒を行います。
- ② 会場前で検温を実施致します。
- ③ 換気の徹底
換気扇を回すと共に、出入口のドアを 1 時間に 1 回、5 分間開け、換気を行います。
- ④ 座席間の空間の確保
各座席間では可能な限り 50cm 以上の距離を確保するように配置します。

【役員や講師などの感染予防対策】

- ① 会場入り前の朝に検温・確認
- ② 体調不良時の入室・講演停止
- ③ 会場入室時の手指の消毒の徹底
- ④ 1 時間おきの手指の消毒の徹底
- ⑤ マスク着用及び咳エチケットの励行

問合せ先 : tu.ichounokai@gmail.com 東大いちようの会